

地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまらないと歩くことが難しい	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。

静岡県防災アプリ



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。

気象庁キキクル



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。

静岡市防災メール



防災情報が電話から音声で確認できます。

静岡市防災情報(電話)



※避難先が分からない場合は、静岡市HP(指定緊急避難場所・指定避難所一覧)や静岡市地理情報システム しすマップ で確認しよう!

わたしの避難計画 作成ガイド

静岡市 清水区 庵原地区 (草ヶ谷、尾羽)

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入



手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入



手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

P1

P2

P3

P4

<見本>

静岡市清水区■ ■ ■ 地区
「わたしの避難計画」

作成日 R〇年〇月〇日

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう！

●家族の状況 ガイド手順①参照

●避難に時間がかかる人

いる _____人

いない

【注意点】避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があるよ。

大雨が降った時 ガイド手順②③参照

●河川氾濫のおそれ

おそれなし

おそれあり 家屋流出のおそれあり
（家屋倒壊等氾濫想定区域に居住）
浸水深 0.5 m 浸水のおそれあり
(河川の浸水想定区域に居住)

※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみよう。

●土砂災害のおそれ

おそれなし

おそれあり 土砂災害危険箇所
 土砂災害(特別)警戒区域

【注意点】大雨による土砂災害のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●メモ(自由記入欄)

大雨(河川氾濫・土砂災害)の危険 あり なし

●避難のタイミング

●避難先

●情報収集手段

避難指示が出されたら 生涯学習交流館 静岡県防災アプリ

大雨が起きた時 ガイド手順④参照

●強い揺れから身を守りましょう！

津波 自宅にいません 自宅にいます

【注意点】津波のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

<input type="checkbox"/> 現金・通帳	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 携帯電話
<input type="checkbox"/> 充電器	<input type="checkbox"/> 携帯電灯	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 着替え
<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬	<input type="checkbox"/> 消毒液	<input type="checkbox"/> 体温計
●その他の持ち物【		
●緊急連絡先 ●●さん ○○-×××-△△△△		

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

次のページに進もう→

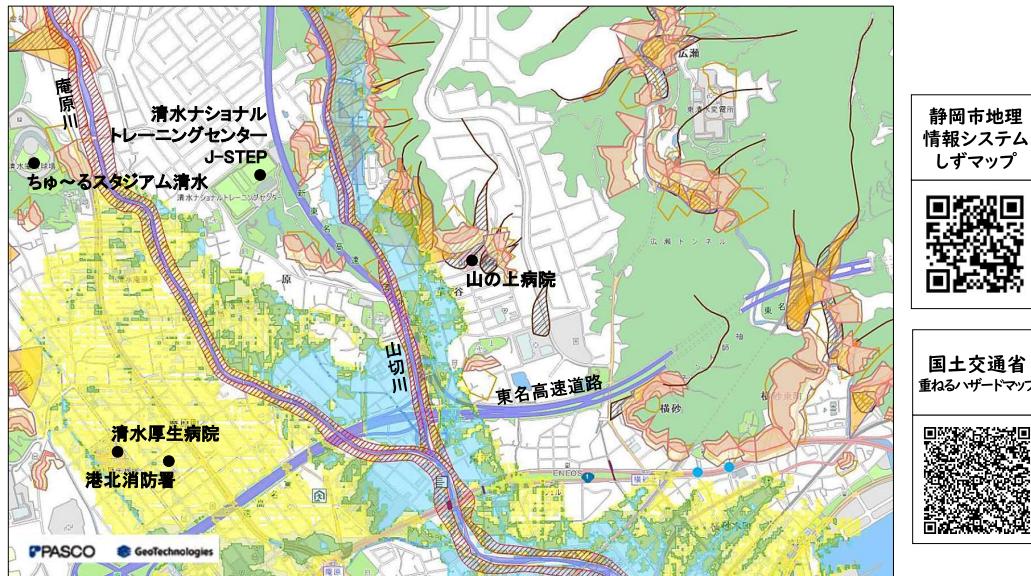
P1

大雨(波浪マーク) 河川氾濫・(土砂災害)

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

ア 自宅の位置を確認しましょう

見にいく場合は「静岡市地理情報システム しづマップ」、もしくは国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。



※内水についても、静岡市地理情報システム しづマップ で確認してみましょう。

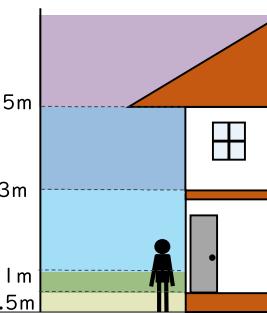
出典：静岡市防災情報マップ（※令和7年1月31日から「静岡市地理情報システム しづマップ」に移行しました。）

イ 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

波浪マーク 河川氾濫による危険

○家屋倒壊等氾濫想定区域

- ・河岸浸食
- 洪水時の河岸浸食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域
- ・氾濫流



土砂災害による危険

○土砂災害危険箇所

○土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民等の生命や身体に危害が生じるおそれのある地域

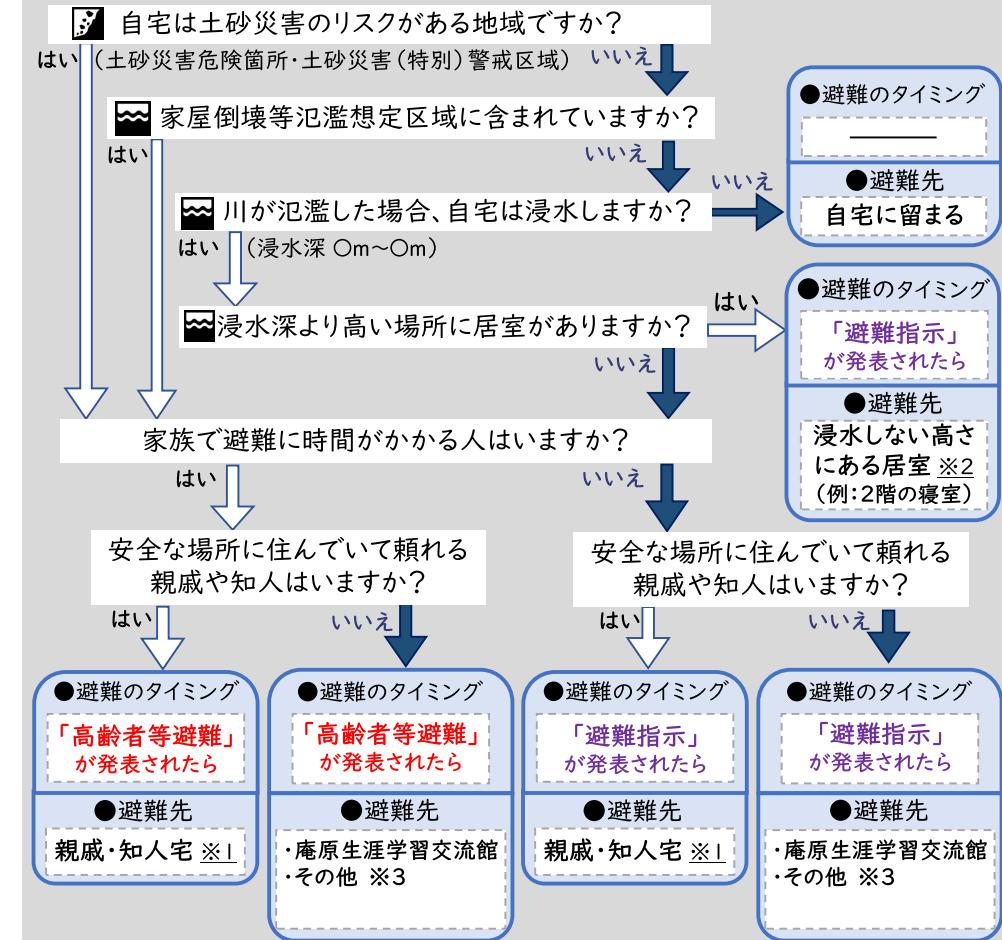
土砂災害に関する情報	
土石流危険区域	
土石流危険渓流	
急傾斜地崩壊危険箇所	
地すべり危険箇所	
土砂災害特別警戒区域 (土石流)	
土砂災害警戒区域 (土石流)	
土砂災害特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	
土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	
土砂災害警戒区域 (地すべり)	

○風水害の避難場所



手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。

※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ・携帯トイレ」などを準備しておきましょう。

※3 小学校、中学校以外の避難先については、自治会に確認しましょう。

イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

気象警報、避難情報、同報無線の放送、避難場所の開設状況

- ・静岡市公式LINE
- ・静岡市防災メール
- ・静岡県防災アプリ



避難情報やニュース

- ・テレビ
- ・ラジオ

